EAT（Euro AudioTeam）ブランド

KT-88パワー管の特性と音質

（カインラボラトリージャパン取扱）

那須好男

●EATのKT-88を使って特性測定と試聴をした

編集部からEAT（ユーロ・オーディオ・チーム）のKT-88 Sが送られてきました．本誌2004年4月号でKT-88・PPアンプを製作していたので，それに差し替えてテストレポートを書いて欲しいということでした．

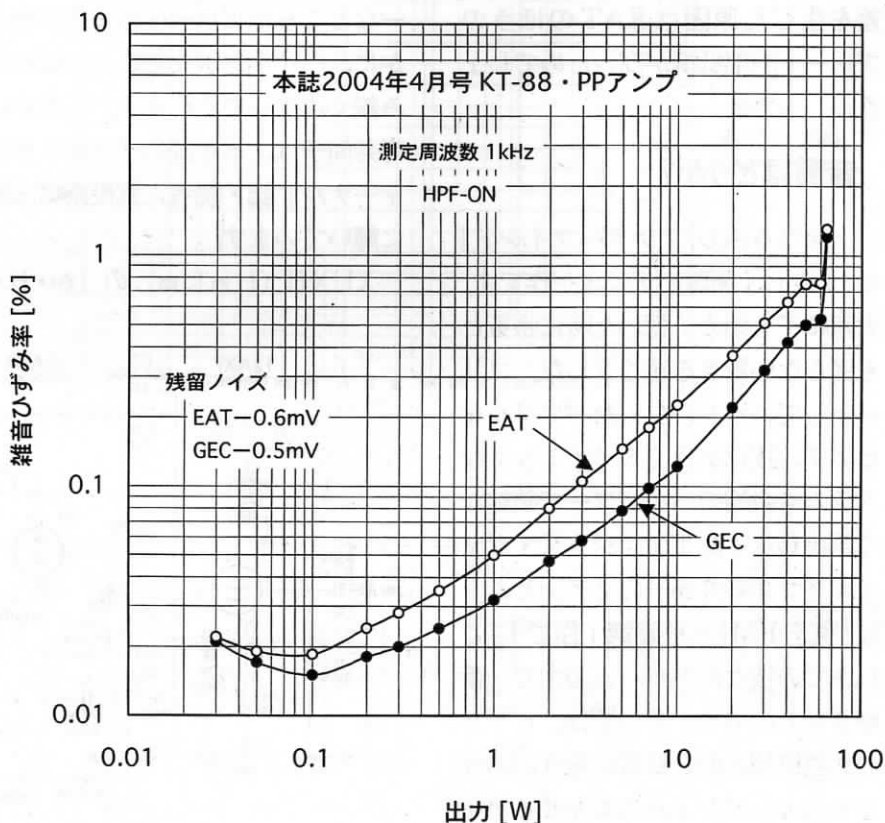
EATのKT-88 Sはガラスプループの寸法がGECより若干大きく仕上がっています．写真からは，ベース部側面は金属に黒色処理を施したように見えましたが，現物は底面と一体成形の黒い艶消しの樹脂製でした．

プレートは灰色(GECは黒)で艶がありません．プレートのサイズは，EATもGECもあまり変わりません．グリッドの支柱は，ニッケルと思われます．GECのものはG_1の支柱が銅製でしたが，これは熱の伝導を良くするためです．外観上EATのものはGECのものに比べてなんら遜色はありません．

GECとそん色のない特性

まず電気特性を測定してみました．ちなみにEAT，GECのものもペア組されていたものです．EATのものはプレート電流，スクリーングリッド電流，Gm，フィラメント電流等の実測値が添付されていました．測定には前述したKT-88・PPアンプを使用しました．雑音ひずみ率は添付図のように，EATのほうが若干悪くなっていますが，音質に影響するようなレベルではありません．残留ノイズはEATが0.6 mV，GECが0.5 mVで，これも問題となるような差ではありません．ノンクリップ最大出力は同じく65 Wでした．周波数特性はGECが15 Hz～65 kHz/-1 dBに対して，EATが16 Hz～82 kHz/-1 dBと少し高域に移動しています．ダンピング・ファクタはETCが5.88，GECが6.3となっています．増幅

●ひずみ率を測定

EUROAUDIOTEAM

Test Report

Tube type: KT88 (RE 40 A)

Tube number: V 657

Anode Current
Measured at V_a – 250 V, V_{g^2} - 250V
R_k – 81,5 Ω, I_a - 121 – 174 mA I_a 138 mA

Screen grid current
Measured at V_a – 250 V, V_{g^2} - 250V
R_k – 400 Ω, I_{g^2} - 6 mA max. I_{g^2} 2,2 mA

Filament current
Measured at V_f – 6.3 V, I_f - 1.47 – 1.73 A I_f 1,57 A

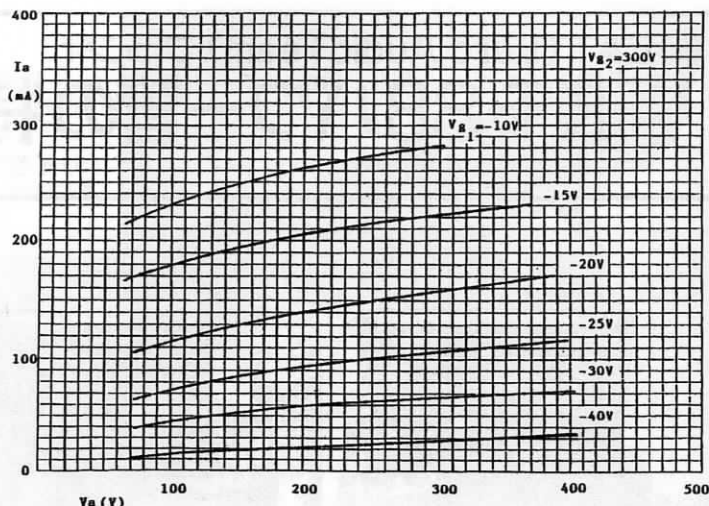
Heater – cathode insulation
Measured at V_h – 6.3 V, V_{hk} - / - 100V
R_{hk} – 1MΩ min. R_{hk} >1 MΩ

Cut – off voltage
Measured at V_a – 250 V, V_{g^2} - 250V
I_a - 50μA, V_{g1} – 55 V negative max. – V_{g1} 43 V

Vacuum
Measured at V_a – 250 V, V_{g^2} - 250V
R_k – 81.5Ω, I_{g1} – 6 μA negative max. –I_{g1} 0,2 μA

Transconductance
Measured at V_a – 250 V, V_{g^2} - 250V
R_k – 81.5Ω, S - 8.9 – 14.2 mA/V S 12,0 mA/V

Checked by EAT

Ia (mA)
V_{g2}=300V
V_{g1}=-10V
-15V
-20V
-25V
-30V
-40V
Va (V)

●EAT社のチューブには実測データが添付されている

度はほぼ同じでしたので，これらの差を生じた原因はEATのほうのプレート内部抵抗が高いためでしょう．

音質はどうか？

上原ひろみの「アナザーマインド」は，まさしく衝撃のデビュー作です．大西順子を始めて聴いた時に勝るとも劣らない驚きを感じました．コリッとしてエッジの立ったパワフルなピアノ，抜けが良くダイナミックなドラムも余裕のハイパワーで破綻なく再生してくれます．ジャズ・ヴァイオリンの寺井尚子の「アンセム」は，東芝EMIへ移籍第1作です．これまでの彼女のアルバムの中で一番好きなものです．その訳は，ピアノの北島直樹の曲と録音の良さにあります．エレガントからエキサイティングまで，寺井のヴァイオリンの魅力を十分に発揮してくれます．スローなところはビロードのように滑らかに，ハイテンポなところは切れ込み鋭く再生してくれます．ちなみに寺井尚子は，本年度の「スイングジャーナル」誌・読者人気投票で三冠に輝いています．

XUXU（しゅしゅ）の「か・れ・は」は，ボーカルものをあまり聴かない私の最近の好みの一枚です．女性四人のアカペラ・グループです．高原の空気を思わせる透明感あふれるボーカルは，及川公生氏による一発録りということです．その澄みわたった声を混濁なく再生してくれます．

GECのものと比べて音がどうかというと，大きな違いはないが微妙に異なります．GECのものより切れ込み良く近代的な響きがします．たまに硬質な感じがしますが，エージング不足が原因でしょう．

× ×

●EATのKT-88はペアで30,000円．取扱いはカインラボラトリージャパン（03-5298-7735）．

●テストに使用したKT-88アンプ回路